

3月の園だより

令和8年3月 富田林市立新堂幼稚園

今年は2月に中旬から春の陽気が続きました。一昔前まで「3寒4温」といった3月中旬の気候が早くなったように感じます。

さて心温まるお話をひとつ。先日、小さな子どもさんを連れた女性が、新堂幼稚園を訪ねて来られ、お願いがあるというのです。聞くと「私はこの幼稚園を20年ほど前に卒園しました。その時の担任の先生にとってもかわいがってもらい、園生活を楽しく過ごす事が出来ました。そして、園にあるサクランボを摘んで食べさせてもらった事が今でも心に残っています。それでお願いがあるのですが、そのサクランボの木の小枝を頂けないでしょうか？家に持って帰って、接ぎ木にして育てたいのですが。」とおっしゃいました。とても心温まるお話であったので、サクランボの枝を2本程切ってお渡したのです。

その後、園を少し案内すると「懐かしい。懐かしい。」と繰り返し話され、「当時私が悲しい事で泣いていると、担任の二木先生（現在第2幼児教育センター長）がこの教室で優しく接してくれたんです。今日は本当にありがとうございました。」と言って帰宅されました。

どうですか？心温まるお話でしょう。先日行われた生活発表会でも、園児たちは努力することや協力すること、物事に打ち込む素晴らしさを積み上げ、たくさんの思い出をこの幼稚園で培ったのではないのでしょうか。そしてこの一年間の取り組みの中で感じたこと・やりきった経験は必ず次につながっていくことでしょう。

さて、いよいよ1年間の仕上げとともに、進学、進級の準備の時期となりました。そら組のみなさんは小学校入学という新しいステージを楽しみにしていると同時に、不安になっていることもあるかと思います。新しい出発に向けて、幼稚園での生活で大きく成長した自分に、自信をもつようにしっかり励ましてあげたいと考えています。いちご組のみなさんは、いよいよ年長さんになります。新堂幼稚園の看板となること、新しい仲間を迎える立場になることを自覚させ、頑張らせてあげたいと思います。りす組さんは次年度の新しい3歳児の良い見本になる姿を見せ、春からは新堂幼稚園のお兄さん、お姉さんとして立派に引っ張ってくださることを期待したいと思います。

最後になりましたが、保護者の皆様には、この1年間、本園の教育活動にご理解を賜り、何かとご支援、ご協力を頂きありがとうございました。心より厚く御礼申し上げます。

【園長 松島 利彦】

「育てたいこと」

- 5歳児
 - ・就学する喜びや期待をもって行動する
 - ・自分の力を十分に発揮しながら自信をもって過ごす
 - ・春の訪れに気づき、自然の変化に興味や関心をもつ
- 4歳児
 - ・年長になることへの期待をもちながら、生活や遊びを楽しむ
 - ・春の訪れを感じ、季節の変化に気付く
- 3歳児
 - ・生活の中でできるようになったことを喜び、進級への期待をもつ
 - ・春の訪れを感じながら伸び伸びと遊びを楽しむ



みんなで一緒につくりあげた劇ごっこ
「パンどろぼうと魔女わんぱくだん～ドラネコの世界へ行く～」



サクランボの枝にかわいい小さなつぼみが。。
春はもうすぐそこまできていますね。



令和8年4・5月の未就園児広場

「園庭開放」0～2歳児

- 4月20日（月）～
- 毎週月曜日開催予定
- *自由に遊んでいただけます

「にこにこ広場」0～2歳児

- 5月14日（木）

「こっこぐみ」2歳児

- 5月21日（木）

来年度の2歳児広場は喜志幼稚園・富田林幼稚園新堂幼稚園の3園合同で実施します。詳しくはお問い合わせください。

TEL 0721-24-3302

